

日本のものづくりマネジメント、復活！ 「JMSシンポジウム」基調講演・企画委員会研究会報告開催のお知らせ

マネジメント専門団体※₁の一般社団法人中部産業連盟（略称：中産連・会長：藤岡高広・本部：愛知県名古屋市東区白壁三丁目12-13）の付設機関である日本経営管理標準（JMS）推進機構※₂（理事長：加藤貴己トヨタ自動車(株)調達本部副本部長）は、2026年1月14日（水）にミッドランドホール（愛知県名古屋市中村区名駅四丁目7）にて、基調講演と企画委員会による研究会報告、ワーキングによる第4期活動発表からなる「JMSシンポジウム」を開催します。

本シンポジウムは、国内企業の99.7%を占める中小企業の経営者に対して、日本型経営の可能性を説き続ける新進気鋭の経営学者・岩尾俊兵氏による基調講演のほか、企画委員会※₃が今年度から新たに取り組んでいる大手、中堅の組織マネジメントを再生するための「オペレーションズマネジメント」研究について発信、またワーキンググループによる中小ものづくり経営の中長期を視野に入れた活動の報告として第4期活動発表の展示をおこないます。

本シンポジウムを通じて、混迷の時代において、さまざまな経営課題に直面し、悩める中小企業経営者の問題解決の一助といたしたく、広く非会員へも門戸を開くものですので、記事にてご案内をいただけましたら幸いです。

なお、本シンポジウムの詳細ほか、ご不明な点などがありましたら下記までお問い合わせください。

※₂日本経営管理標準（JMS）推進機構：弊連盟創立50周年（1998年）の記念事業として、わが国を代表するものづくり企業15社の協力を得て、ものづくりの経営管理の指針づくりを掲げ、その礎となる日本経営管理標準（JMS：Japan Management Standard）を制作、普及と進化を担ったJMS推進機構は、現在中小ものづくり企業の経営を支援する活動として、JMSワーキングを展開しています。（JMS推進機構ホームページ：<https://www.chusanren.or.jp/jms/05.html>）

※₃JMS推進機構企画委員会：トヨタ自動車(株)、イビデン(株)、NECプラットフォームズ(株)、オーエスジー(株)、太平洋工業(株)、(株)デンソー、日本ガイシ(株)、日本車輛製造(株)、矢崎総業(株)、ヤマハ発動機(株)、リンナイ株の11社各社より選出された、実務第一線級の幹部をメンバーとする会議体。ものづくりマネジメントのレベルアップを追求する諸活動として、中小メーカー経営支援を目的とする「JMSワーキング」の企画運営、さらに、大企業・中堅ものづくり企業の「一段上のマネジメント」の実現を目指す研究会活動を行っています。

記

1. と き：2026年1月14日（水） 午後2時より午後4時30分まで
2. と ころ：ミッドランドホール（愛知県名古屋市中村区名駅四丁目7）
3. 定 員：250名
4. 参 加 費：中産連会員 8,800円（税込）・中産連会員外 11,000円（税込）
5. プログラム：午後2時00分～午後3時00分 基調講演 慶應義塾大学 商学部 准教授 岩尾俊兵氏
午後3時00分～午後3時40分 研究会報告 JMS推進機構企画委員会
午後3時40分～午後4時30分 展示会
※JMSワーキング第4期活動発表の展示を行います。
6. 参加対象者：企業経営者・経営幹部・管理者など
7. 申込み方法：中産連ホームページ「JMSシンポジウム」ページより申込み
(<https://www.chusanren.or.jp/sc/sdata/5011.html>)

※メディア関係者のみなさまをご招待させていただきますので下記までご連絡ください。

※₁ マネジメント専門団体：企業をはじめ組織における人材の育成と経営課題解決のコンサルティングなど、マネジメント（経営）に関わる支援を行っています。

【お問い合わせ先】

一般社団法人中部産業連盟
JMS推進機構事務局 担当：浦野、江口、松村
Tel 052-931-9825 Fax 052-931-5198
URL <https://www.chusanren.or.jp>
E-mail jms@chusanren.or.jp

JMS シンポジウム

基調講演：日本企業はなぜ「強み」を捨てるのか

日本のものづくりマネジメントの強化を目指して取り組んでいるJMS、日本経営管理標準推進機構が同志経営者諸氏に贈る、「活動報告」という名のメッセージ。

今回は、日本型経営の可能性を説き続けている新進気鋭の経営学者、岩尾俊兵先生が基調講演に登壇されます。

中小ものづくり経営の中長期を視野にした活動の報告、そして今年度から新たに取り組んでいる大手、中堅の組織マネジメントを再生するための「オペレーションズマネジメント」研究について発信します。

日時 2026年1月14日（水）
 14:00～16:30

会場 ミッドランドホール 大ホール
 (ミッドランドスクエア オフィスタワー 5F)

参加費

中産連会員 8,800円（税込）
 中産連会員外 11,000円（税込）

基調講演

講師 岩尾 俊兵 氏

慶應義塾大学 商学部 准教授。平成元年佐賀県生まれ。

東京大学大学院経済学研究科マネジメント専攻博士課程修了。東京大学史上初の博士（経営学）を授与され、2022年より現職。組織学会評議員、日本生産管理学会理事を歴任。

第73回義塾賞、第36回組織学会高宮賞、第37回組織学会高宮賞、第22回日本生産管理学会賞、第4回表現者賞等受賞。主な著書に『世界は経営でできている』（講談社現代新書）、

『13歳からの経営の教科書』（KADOKAWA）、『イノベーションを生む“改善”』（有斐閣）、

『Ambidextrous Global Strategy in the Era of Digital Transformation』（分担執筆、Springer）ほか。

岩尾俊兵
 1279



JMS 推進機構 企画委員会研究会報告

『オペレーションマネジメントが拓く日本のものづくりのマネジメント進化の扉』

Lトヨタ自動車(株)、イビデン(株)、NECプラットフォームズ(株)、オーエスジー(株)、太平洋工業(株)、(株)デンソー、日本ガイシ(株)、日本車輛製造(株)、矢崎総業(株)、ヤマハ発動機(株)、リンナイ(株)、全11社と中産連が主宰するJMS推進機構。各社の実務第一線の幹部をメンバーとするJMS企画委員会が、VUCA時代を勝ち抜くための、「一段上のマネジメント」の実現を目指して取り組む研究会について、取り組み状況をご報告します。

JMS ワーキング第4期活動発表（場内展示）

L日本のものづくりを支える中小メーカー。真摯で愚直な日々の活動の先にある、中長期にわたる「強み」獲得のための経営者による活動「JMSワーキング」の1年間の成果をパネル展示でご紹介します。

【参加申込み方法】

右図QRコードよりお申込みください。



【問合せ先】

一般社団法人 中部産業連盟 マネジメント開発事業部 浦野
 〒461-8580 名古屋市東区白壁 3-12-13
 TEL：052-931-9825 FAX：0120-342-740
 Email：jms@chusanren.or.jp